



ゼロモル

木造住宅用ALC (φ 37mm) の目地を消し、多彩な仕上げを演出！



ゼロモルネット
80mm 幅

ゼロモルネット
260mm 幅

ゼロモル

無石綿

コテ塗り OK
伸び抜群！

1
一材型
スピーディー品質安定

弾
高弾性
クラック発生抑制

STOP
防水性
耐久性 UP

意匠性
多彩な仕上げ可



コテ塗り OK !
伸びが良く作業性抜群 !



工場生産プレミックスタイプ !
水練りするだけなのでスピーディー & 品質安定 !



高弾性で下地の動きを吸収 !
クラックの発生を抑制 !



粉末樹脂配合 !
防水耐久力 UP !



ALC (木造住宅用) の目地を消し、
多様多彩な仕上げが実現 !



高品質 ! JIS A6916 セメント系下地調整塗材
C-2 の品質基準を満たし優れた強度と接着性 !

標準仕様

荷 姿	20 kg入り紙袋
標準加水量	約 4.0 ~ 6.0 l
標準塗厚	1 ~ 2 mm
標準施工面積	20 m ² (1 mm厚)
適 応 下 地	木造住宅用 ALC パネル (ア 37 mm) コンクリート モルタル 無塗装サイディングボード
用 途	内・外装壁面用下地調整材
適 応 仕 上 材	水性塗料及びエマルジョン系仕上塗材 (塗布量 3 kg / m ² 以上の弾性仕上材を推奨)

ゼロモルネット	平面用: 幅 80 mm × 長さ 100m / 巻 コーナー用: 幅 260 mm × 長さ 100m / 巻
---------	---



物性試験表

試験項目	試験結果	品質基準
軟 度 変 化	0.8%	-20% ~ 20%
耐 ひ び 割 れ 性	ひび割れなし	ひび割れの無いこと
耐 衝 撃 性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがないこと
付着強さ	標準養生	1.6 N / mm ²
	低温養生	1.6 N / mm ²
		1.0 N / mm ² 以上
吸 水 量	0.3g	2.0g 以下
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性	表面状態	割れ膨れ及び剥がれなし
	付着強さ	1.6 N / mm ²
		割れ、膨れ及び剥がれがなく付着強さが 1.0 N / mm ² 以上であること

この試験成績は、JIS A 6916 セメント系下地調整塗材 C-2 の試験規格に基づき財団法人建築試験センターにおいて測定したものです。

※詳細な内容が必要な場合は、製品安全データシート MSDS をご参照下さい。
※カタログの記載値は、標準値であり保証値ではありません。
※本カタログの記載内容は、製品改良等により断りなく仕様変更する場合がございます。予めご了承下さい。



株式会社 シンコー

本 社 〒550-0015 大阪府大阪市西区南堀江4-32-11
TEL 06-6541-5755(代) FAX 06-6541-8797
E-mail osaka@shinko-kenzai.com

東 京 支 店 〒339-0027 埼玉県さいたま市岩槻区尾ヶ崎953
TEL 048-798-3255(代) FAX 048-798-5923

新 潟 営 業 所 〒942-0052 新潟県上越市上源入字立ノ越 377-1
TEL 025-543-3688 FAX 025-543-3689

仙 台 営 業 所 〒983-0833 宮城県仙台市宮城野区東仙台2-17-18-101
TEL 022-295-1708 FAX 048-798-5923

工 場 〒673-0023 兵庫県明石市西新町2-12-14

施工方法

1. ゼロモル施工の前に～準備～

- 目地部分のコーキングがベトつきなく十分に硬化している事を確認後、下地の脆弱層、油分、レタンス、汚れをワイヤーブラシ等で除去し、水洗い清掃を行って下さい。
- コーナー部分へのコーナーパネルは使用しなくても構いません。
- ゼロモルがサッシ、板金、屋根等に付着して硬化すると取れなくなる場合があります。必ずマスキング養生を行ってからゼロモルを施工して下さい。
- 吸水防止処理が施されていないALCボード等に施工する場合、必要に応じてシンコーAプライマー（アクリル系）4倍希釈液にてシーラー処理を行って下さい。（必ずALCが十分に乾燥している状態で行って下さい。）



シンコー
Aプライマー

容量：4kg / ポリ缶
梱包：6缶 / ケース

2. 目地埋め

- ゼロモルを20kgに対し、4ℓの清水で固め練りあげて下さい。
- コテでしっかりと目地凹部にゼロモルを押し込みながら、塗り付けて下さい。
※目地凹部に空隙、ALCパネルとの段差がないように塗り付けて下さい。

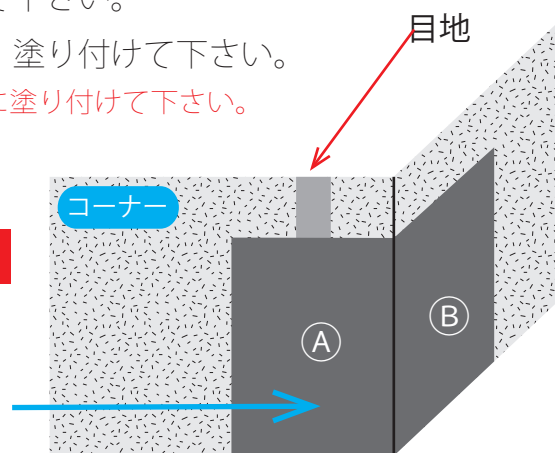


塗り付け幅：100mm幅程度

コーナー部分

目地の出ている面① 160mm幅以上

目地がない面② 100mm幅以上

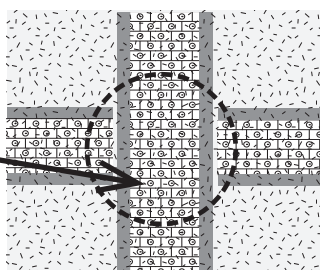


3. ゼロモルネット貼り付け

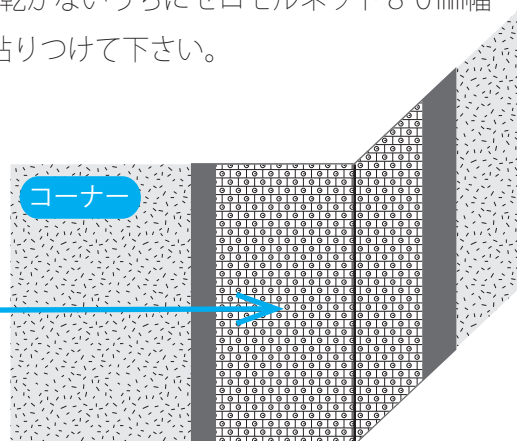
目地部分に塗りつけたゼロモルが乾かないうちにゼロモルネット80mm幅（コーナー部分は260mm幅）を貼りつけて下さい。

目地部分の膨れやクラックの原因となりますので、ゼロモルで目地を詰める前にゼロモルネットをタッカー等で先に留め付ける事は絶対にしないで下さい。

目地の交差部分は図を参考に
して、絶対にゼロモルネット
が重ならないようにして下さい。



260mm幅
ゼロモルネット



4. ゼロモルネット伏せ込み



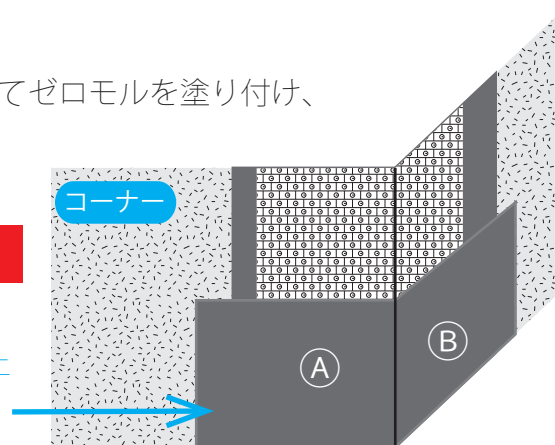
ゼロモルネット貼り付け後、追いかけてゼロモルを塗り付け、ゼロモルネットを伏せ込んで下さい。

塗り付け幅：200mm幅程度

コーナー部分

目地の出ている面① 200mm幅以上

目地がない面② 150mm幅以上



5. 全面塗り付け

目地処理後、20時間以上（20℃）養生期間を置いた後、施工して下さい。

ゼロモル20kgに対し、標準加水量（約5.5～6.0ℓ）の清水を混入して練り上げ、10分ほど練り置きしてからご使用下さい。

- ①まずはゼロモルを下地に擦り込むようにコテ圧をかけながら塗り付けて下さい。
- ②次に所定の厚さ（1～2mm程度）になるように全面に塗り付けて下さい。
- ③水引き具合を見て金ゴテ等で平滑に仕上げてください。



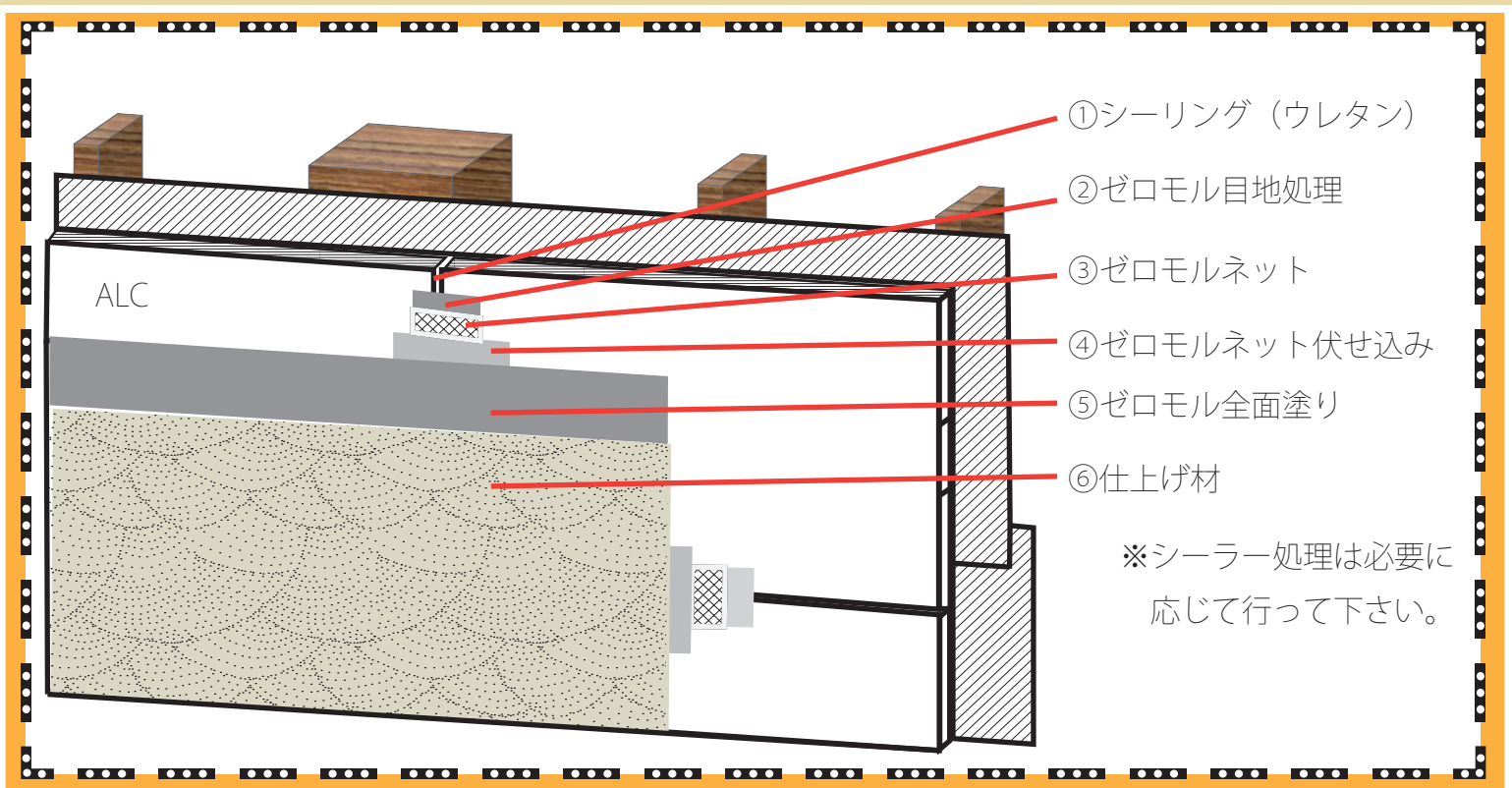
6. 養生

通風や直射日光を避け、急激な感想が起こらないように留意し、降雨・降雪が予測される場合はシート掛け等を行い、雨かかりがないよう適切に処理し、24時間（20℃）以上養生して下さい。

7. 仕上材の施工

ゼロモルが完全に乾燥している事を、確認した後、仕上材メーカーの施工仕様に従い仕上材を施工して下さい。
（塗布量3kg/m²以上の弾性仕上材を推奨）

● 施工図



● 取扱上の注意

- 取扱い中は出来るだけ皮膚に触れないようにして下さい。付着した場合は多量の水で洗浄して下さい。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを行って下さい。
- 目に入った場合は、多量の水で洗い、誤って飲み込んだ場合は多量の水と共に吐き出し、速やかに医師の診察を受けて下さい。
- 容器からこぼれた場合はウエス等で拭き取るか、砂を散布した後、産業廃棄物として処理して下さい。
- 本品は多湿場所を避け、子供の手の届かない場所に保管して下さい。
- 開封後の保管する場合は、十分に密封して下さい。また長期保管はお避け下さい。
- 洗浄時に生じる汚泥は河川や湖沼に流出しないように注意して下さい。万一多量に流出した場合は、速やかに自治体に連絡し、指示に従って下さい。
- ゼロモルの紙袋は中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- 残材は固化した後、産業廃棄物として処理して下さい。